名物分会ファイル34

住宅デーでのお菓子撒きのようす（2019年）

足立支部入谷舎人分会

LINEで繋がり 役員の連携はバッチリ

【足立・鋼製建具・山田弘治記】入谷舎人分会には約430人の仲間が在籍しています。足立区内でも埼玉県寄りに位置し、川口市と草加市に隣接しています。

現役員は30～70代まで幅広い年齢層で構成されていますが「グループLINE」で繋がることで、皆仲が良く連携はバッチリです。役員全員が「飲みニュケーション」が好きなため、分会センターには当然ながらアルコール飲料を常備。反省会のほとんどがここで行なわれます。

また、例年開催している「分会バーベキュー大会」には特に力を入れており、親御さんはもちろんのことお子さんも楽しめるよう輪投げや射的などの遊び場を作るなどの工夫を続け、今では若い参加者を中心に130人を超える方が参加してくれるようになりました。分会長の家族が勤める問屋から食材を調達し、元料理人である書記長が腕を振るう食事には定評があり、苦労して大量に用意した食事は最後には綺麗になくなり嬉しいばかりです。

今年もコロナウイルスの影響でイベントや「飲みニュケーション」ができず、ちょっとだけストレスのたまっている入谷舎人分会の紹介でした。

役員の若返りには早くから着手。仲間たちとの面識を作るための場として、レクリエーションや住宅デー、群会議訪問を大切にしています。2年前からはじめた住宅デーでの上棟式（お菓子撒き）に使う材料の加工は、若い役員が「地元の大工さんとのネットワーク作りの勉強になる」と制作に頑張ってくれています。

昨年の秋の拡大では見事に目標達成

多摩西部女性の会 演奏とトークに魅了 安らぎもらった音楽鑑賞会

【多摩西部・大工・相沢智鶴子記】当初2月に予定していた音楽鑑賞会が、緊急事態宣言で中止になりました。しかし「緊急事態宣言があけたらぜひやってほしい」という意見が多く、急きょ演奏者と打ち合わせをし、4月7日に開催することとなりました。

バイオリニストの松山真以子さんは娘の友人で、コロナ自粛期間中、私は携帯電話で音楽を聴かせて頂いていました。その時の安らかな気持ちを皆さんにも感じて頂きたいと声をかけ、ピアニストのまーくんと一緒に快く引き受けてくれました。

当日、会場のKOTORIホール（昭島市民会館）には30人の仲間が集まりました。座席の間隔をとり、コロナ対策は万全に行ないました。

短時間でしたが、二人の演奏とトークに魅了され、アッという間の時間でした。帰りには、ほぼ全員の参加者が目を生き生きとさせ「良かったわ」と感想を述べて帰られました。

コロナ禍で落ち込んだり、イライラした気持ちを一瞬にして吹き消してくれる、皆さんに安らぎを与えられた音楽鑑賞会となりました。

松山真以子さん（右）とまーくん

練馬・後継者対策 コロナ禍でもできる バードコールのコンペ開催

【練馬・書記・岡田裕司記】後継者対策部では、毎年恒例の「分会対抗ボウリング大会」がコロナ禍の影響で中止を余儀なくされたことから、それに代わる後継者世代の仲間が家族ぐるみで参加できる新たな企画として「バードコール（鳥と会話できるアウトドアグッズ）デコレーションコンテスト」に取り組んでいます。

後継者対策部は部会の中でバードコールのキットを加工・準備し、分会執行委員会や群会議等で企画参加の呼びかけを行なうなど、後継者対策部長が中心となって、積極的に意識を持って企画に携わっています。

また、拡大行動の訪問行動や群会議等では、対話の材料にも発展し、話題や対話の広がりとともに、日に日に多くの作品が届けられています（4月末応募〆切）。

豪華景品獲得を目指し、後継者世代の仲間からその家族まで楽しめるこの企画を通じて、これまで組合行事に参加していなかった未結集の仲間が5年後、10年後には分会を担うことを展望する取り組みとなっています。

支部に届き始めたバードコールの応募作品

全建総連の資格取得報奨金制度が4月から改定 多くの資格が給付対象に追加

【本部・竹内史朗記】仕事に必要な資格を取得した際、全建総連からお祝い金が給付される資格取得報奨金制度が4月1日から改定されました。今回の改定で、組合総合共済資格取得祝金で対象になっていない多くの資格が給付対象に加わりました。

また、建設キャリアアップシステム（CCUS）のレベル判定要件となっている多くの資格にも対応しています。仕事に必要な資格を取得し、CCUSに登録してキャリアアップを目指しましょう。

一方、これまでも給付対象だった二級建築士や2級施工管理技士、作業主任者など一部の資格は、給付金額が引き下げられます。これまでも対象だったこれらの資格を3月までに取得した場合、6月10日までに共済会に申請してください。引き下げ前の旧規定で給付が受けられます。5月の群会議を目安に、早目に申請しましょう（正確な受付締め切りは支部により異なりますのでご確認ください）。

申請は資格取得祝金や若年者講習共済（ライカ34）と同時に、1枚の用紙で申請できます。3つの制度それぞれで対象となる資格を取得した場合は併給でき、資格によっては合わせて2万円の給付が受けられます。例えば34歳以下の仲間が東京土建技術研修センターで作業主任者講習を修了した場合、合わせて1万7千円になります。

資格取得・講習修了した際は、忘れずに共済を申請しましょう。

4/1から新たに加わる資格

消防設備士(甲・乙)	基礎施工士
測量士	1級エクステリアプランナー
建築設備士	ジェットグラウト技士
建築仕上改修施工監理技術者	第一種冷媒フロン類取扱技術者
道路標識点検診断士	運動施設施工技士
発破技士	排水設備工事責任技術者
火薬類取扱保安責任者	配水管工技能者
消防設備点検資格者	職業訓練指導員免許※
海上起重作業管理技士	5,000円

4/1から給付金額が変わる資格

二級建築士	電気工事士(第二種)
木造建築士	電気主任技術者(第三種)
2級技能士※	電気通信工事担任者
2級施工管理技士※	職業訓練指導員免許※
改定前 6,000円 ▶ 改定後 5,000円	
作業主任者※	改定前 3,000円 ▶ 改定後 2,000円

※対象資格の詳細は支部備え付けの申請書をご確認ください